



民主党

かわらだひろこ

川原田弘子 News

編集・発行＝市会議員・川原田弘子事務所／TEL & FAX 078-709-8998



こんにちは。神戸市会議員 川原田弘子です。
第3回定例会市会最終日（10月9日）において、民主党を代表して、下記の6項目にわたる議案外質問を行いました。

〒655-0034 神戸市垂水区仲田3-1-8-202
TEL&FAX 078-709-8998
e-mail ; happy@hiroko-club.com
URL ; http://www.hiroko-club.com



秋も深まってきましたね？

環境とリサイクル

- 神戸のごみの約17%は再生可能な紙類。回収の仕組みを見直して回収率を上げ、リサイクル優等生の紙類の再利用と焼却コストの削減をすすめるべきですが？
- ★回答が回収の方式についての説明となったため、再質問により“紙の混入17%という数値をいつまでに何%にする”という数値目標を立てて取り組んでもらいたいと要請しました。
- 西区の硫酸ピッチ問題は住民の安全を考えた迅速な撤去の市長決断は評価できます。今後3億円もの撤去費用が主に行政負担になる可能性大。廃棄物処理法の根本的な見直し（拡大生産者責任）を国に求めるべきでは？
- ★保管者の告発、排出元からの説明等警察と連携して行っていく。こうした事件は全国の自治体で多発しており、自治体間の連携を強化・情報交換を密にし、法改正も検討する。



ITの普及

- 子供たちが漢字や九九のようにパソコンを習得できるよう教育課程に。
- 義務教育で習っていない世代にITをもっと広げられるよう普及の努力を。
- ★学校へのパソコンは順次増設中。生徒より先生の苦手をなくすことが課題。
- 図書館にインターネットの設置を。
- ★家庭にインターネットが普及しているため、図書館にはおいていない。

学童保育

- 子供が小学校に上がると、働くお母さんは学童保育の場の確保に大変。定時間5時の延長や対象学年3年生の拡大など、柔軟な対応を。
- ★働くお母さんにとっての学童保育の場の確保の重要性は十分認識しており、現在一部で実施している定時間の延長の拡大など、今後も柔軟に対応したい。

土曜日の区役所サービス

- 住民票の写し発行など、一部だけでも区役所の土曜日サービスを。
- ★人員の見直しなど、かなりのコスト増と見込まれ、実施は困難。

ウィングスタジアムの有効活用

- 天然芝の育ちが悪いが原因は？来年以降の見通しは？
- 芝を傷めずにコンサートが誘致できない？
- ★開閉式の天然芝は世界で初めて。予測できない問題点も多く、未だ究明中。他の目的への活用はコンサートも含め前向きに取り組んでいく。

医療産業都市構想と臓器移植について

- 医療産業都市構想では先端医療として再生医療がテーマ。しかし、多くの患者が今日現在、臓器移植の待機をしている。神戸市としての医療産業都市構想も含めた臓器移植についての見解は？又、15歳以下の臓器移植に関する検討協議会の立ち上げを。
- ★再生医療を今後進めていくにあたって、移植医療のノウハウが必要となり、移植手術の経験や技術を経験を持ったドクター・スタッフ等を、現在、少しずつ集めつつある。その範囲は、全国だけでなく、世界に及んでいる。今後、移植医療については慎重に検討し、取り組んでいきたい。
- 医療産業都市構想の中に、フロリダにあるギブ・キッズ・ザ・ワールド（GIVE KIDS THE WORLD）の神戸版を検討しては？
- ★構想の次の段階として、リハビリや健康支援、健康をテーマにした施設の誘致に入る。特区には、国内外を問わずに世界中から患者さんが集まってくる。患者さんと家族を取り巻く施設として「ギブ・キッズ・ザ・ワールド」等の積極的な誘致を図りたい。

用語解説

硫酸ピッチ：硫酸と廃油の混合物。中和して焼却する必要がある。西区のケースは別であるが、不正軽油の製造で発生するものが多く、未処理で不法投棄される例が多発している。

ギブ・キッズ・ザ・ワールド：難病の子供とその家族にディズニーランドに行ったりしてゆっくり過ごせるよう設立された、フロリダにあるチャリティの施設。